



ア

アドバンテージ

→ 反則が起きた時、そのまま続けた方が反則されたチームにとって利益になるとレフリーが判断し、プレーを続行させること。反則されたチームが不利になったら遡って反則を適用。

アンストラクチャー

→ カウンター、ターンオーバーなどセットされていない(整っていない)状態をいう。逆に、キックオフ、スクラム、ラインアウトなどセットされた状態をストラクチャーという。

イエローカード

→ 悪質な反則、あるいは反則を繰り返す選手に対して提示される警告のカード。対象者には10分間の一時的退場処分(シンピン)が課される。

インターセプト

→ 相手のパスを途中で奪うプレー。インターセプト後はカウンターでチャンスを作りやすい。

オフロードパス

→ タックルを受けながらサポートに来た味方に出すパスのこと。

オープンサイド

→ 密集からタッチラインまでの距離が長い方のサイド(地域)。短い方はブラインドサイド。

カ

カットパス

→ 飛ばしパスのこと。たとえば攻撃ラインに10、12、13番が並んでいる状態で、間の12番を敢えて飛ばして、10番から13番に直接ボールを投げるパスのこと。

キッキングコンペティション

→ 試合が同点で終わった時、1チーム5人のキッカーを決め、22メートルライン上からキックして決まったゴール数で勝敗を決めるルール。大会によってキックの場所は異なる。

キックパス

→ 足で蹴るパス。自分より前方にいる味方にパスを送ることができ、長距離パスを狙える。

クイックスローイン

→ タッチラインの外にボールが出た時、ラインアウトが形成される前にすばやくボールを投げ入れるプレーのこと。タッチに出たボールを投げ入れる本人が拾って投げる必要がある。

グラウンディング

→ 持っているボールを地面につけること。また、地面にあるボールを手、または首から腰までのどこの部分で押さえることをいう。

グラバーキック

→ ゴロのキック。たとえば相手の背後のスペースに、ボールを転がすように蹴ることが多い。

ゲインライン

→ スクラム、ラック、モール、ラインアウトなどの中心からゴールラインと平行に想定されたラインをいう。このラインを越えると、ボールを前進させて地域を獲得したことになる。

コラプシング

→ スクラムやモールなどで、意図的に正しく組まれた状態を崩す反則のこと。反則された側のペナルティキックで再開される。

サ

シェイプ

→ 攻撃をする際の型や位置取りを指し、意図的に攻撃するための陣形、型のようなもの。

ジャッカル

→ タックルで倒れた相手のボールを、立ったまま手で奪いに行くプレー。2019年W杯で姫野和樹選手がよく見せて有名になった。

シンピン

→ 危険なプレーや悪質なプレーを繰り返す選手に与えられる罰則。その選手にはイエローカードが提示され、10分間の一時的退場となる。



セットピース

→キックオフ、スクラム、ラインアウトなどセットされた状態で再開するプレー。セットプレーともいう。

タ

ダイレクトタッチ

→自陣22メートルラインより前で蹴ったボールが直接タッチに出ること。蹴った地点のタッチラインから、相手のラインアウトで試合が再開する（新ルール「50:22」を除く）。

ターンオーバー

→相手の攻撃中にボールを奪うこと。ターンオーバーによって攻守が入れ替わる。

TMO (ティー・エム・オー)

→レフリーの肉眼では判断が難しい際どいプレーがあった時に行うビデオ判定。選手や監督などからの要請は認められていない。

ドライビングモール

→モールを形成し、ボールを持った状態で相手を押し込み、前進していくプレー。

ドロップキック

→ボールを地面に落とし、跳ね返った直後にボールを蹴るキック方法。キックオフ時、ドロップゴールを狙う時、ドロップアウトで再開する時などに行う。自陣のインゴールで得たペナルティなどは、ゴールラインからドロップキックで再開することになった（2022年導入）。



ナ

ノックバック

→ボールを手や腕で後方に落とすことをいう。前に落とすとノックオンの反則になるが、ノックバックは反則にはならない。

ノットストレート

→スクラムやラインアウトの際、ボールを投げ入れる選手が両チームの中間にまっすぐ投げ入れられなかった場合の反則。相手ボールのスクラムで再開する。

ハ

ハイパント

→ボールを高く蹴り上げるキック方法。キックした選手、または後方にいた選手は落下地点に走って相手選手とのボール争奪戦に参加する。

ハンドオフ

→ボールを持った選手がタックルに来た相手を手で制し、自らを守るプレー。

フェアキャッチ

→自陣22メートルラインの内側で、「マーク」と叫んで相手が蹴ったボールをキャッチするプレー。キャッチした選手自身が、フリーキックで再開する。

フェーズ

→ボールがひとつの密集から出て、その攻撃が次の密集で止まるまでの一連の攻撃のこと。

ブレイクダウン

→タックル後のボール争奪戦。モールやラックなど、いわゆる「接点」のことを指す。

ボックスキック

→スクラムなど選手が密集した裏側に高く蹴り上げるキック。スクラムハーフがよく行う。

ラ

ラインブレイク

→攻撃側が相手のディフェンスラインを突破した状況、またはそのプレーをいう。

レッドカード

→とても悪質な反則、あるいは危険な反則や2枚目のイエローカードを受けた時に提示されるカード。対象者は退場処分となる（そのチームは人数を欠いたままプレーする）。